

みんなであつくり安心の街

令和4年11月号 No.100
(公財)宮崎県防犯協会連合会

宮崎県におけるうそ電話詐欺(特殊詐欺)の発生状況

(令和4年9月末現在、暫定値)

1 認知状況

認知件数	前年同期比	被害金額	前年同期比
42	+13	1億2,438万円	+5,389万円

2 手口別、交付形態別の被害状況

手口別	件数	被害額(万円)	
特殊詐欺手口10類型	オレオレ		
	預貯金		
	架空料金請求	29	1億1,151
	融資保証金	2	145
	還付金	9	991
	金融商品		
	ギャンブル	1	1
	交際あつせん		
	その他		
	キャッシュカード詐欺盗	1	150
計	42	1億2,438	

交付形態別	件数	被害額(万円)
振込型	19	1億322
現金送付型	1	200
現金手交型	1	
カード手交型		1,500
電子マネー型	18	266
収納代行利用型		
カード窃取型	1	150
計	40	1億2,438

※ 2件は未遂のため交付形態の計上なし

3 年齢別、性別の被害状況

	29歳以下		30～40歳		50～64歳		65歳以上	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
オレオレ								
預貯金								
架空料金請求	1	1	4	1	1	5	8	8
融資保証金			1				1	
還付金						1	2	6
金融商品								
ギャンブル			1					
交際あつせん								
その他								
キャッシュカード詐欺盗					1			
計(割合%)	2(5%)		7(16%)		8(19%)		25(60%)	

男女別(人・%)	
男性	
20	47.6%
女性	
22	52.4%

4 特徴的傾向

- 昨年同期比で、架空料金請求詐欺が大幅に増加している。
- 年齢別では、65歳以上の高齢者が6割を占めているが、若い年齢層の被害も増加している。
- 男女別では、42名のうち20名(48%)が男性、22名(52%)が女性となっている。

「自分は絶対にだまされない。」と思っけていても、犯人からの電話に出ると、不安をあおられ、巧みな話術にだまされてしまいます。

被害を防ぐ一番のポイントは、「誰かに相談する」です。

※不審な電話と思ったら…最寄りの警察署・警察安全相談電話#(シャープ)9110